

「教育活動の質の向上を図るカリキュラム・マネジメントに関する研究」

研究の目的

本道の教職員が、カリキュラム・マネジメントを理解し実践できるよう、資料（動画＋紙媒体）を作成する。

資料の特徴

①本道の実態を踏まえて作成

②本道の実践例を校種別と内容別に作成

③キャリア・ステージに応じた内容

資料の内容

①カリキュラム・マネジメントの基本的な考え方
＜共通＞

本道の実態

定義

求められる背景

②実践例1
＜校種別＞

小学校2校

中学校2校

高等学校2校

②実践例2＜内容別＞

教科等横断的な視点による教育内容の組立て

PDCAサイクルの充実

人的、物的な体制の確保

校内研修の充実

組織運営の充実

③カリキュラム・マネジメントのキャリア・ステージに応じた役割
＜段階別＞

管理職向け

ミドルリーダー向け

若手教員向け

支援・協力

外部との連携

学識経験者

横浜国立大学
(高木名誉教授)

研究協力校長

- ・ 岩見沢東高等学校
若林 利行 校長
- ・ 北広島市立西部中学校
城野 文久 校長
- ・ 千歳市立緑小学校
武田 淳 校長

研究協力校

- ・ 岩見沢東高等学校
- ・ 野幌高等学校
- ・ 北広島市立西部中学校
- ・ 江別市立江別第三中学校
- ・ 千歳市立緑小学校
- ・ 江別市立江別第一小学校